



聖ヨゼフ学園小学校

アフタースクール教室のご案内

【華道教室】

●講師：草月流理事 足立 里虹(9回生)

いけばなには、子どもの創造性・自主性・感性を育む力があります。いけばなを通して、自分で考え判断する力、自らの思いをはっきりと表現する力、作品を仕上げるため、常に集中して向き合う必要があるため、自然と集中力が養われます。植物とのふれあいの中で、他人への思いやりの心、花をいちばん美しい形でいけて慈しむ心を育てていただけるよう、それぞれの個性を大切にしながら指導を行っております。



【日本舞踊教室】

●講師：吉村流師範名取 平井 三恵子(8回生)

日本舞踊は、美しい振りを曲に合わせて舞い、踊ることによって豊かな情操を育む伝統芸能です。当教室では、吉村流（上方舞、地唄舞）の流儀に基づき、基礎から丁寧にお稽古をいたします。併せて、お作法、着付け、浴衣のたたみ方もお教えいたします。舞台の上で一人で演じることで、それまでの稽古による達成感や自信をつけることができます。



・【茶道教室】

●講師 ； 裏千家 教授 川松 圭子（12回生）



茶道のこころ・精神である「和敬清寂（平和と調和・互いに敬いあい、清らかな落ち着いた心）」は、聖ヨゼフ学園の校訓「信望愛」と相通ずるもの

があります。日本の伝統文化である茶道を校内の茶室で経験してみませんか。季節感を大切に、「心をこめてお茶一服をさし上げる」「感謝していただく」…互いを尊重し合う心が生まれてくると思います。茶道の型や所作を身に着けることは容易ではありませんが、各学年に応じた指導を行っています。

【箏・三絃教室】

●講師 ； 生田流宮城会師範 上遠野 文音



箏（琴）・三絃（三味線）の演奏を通して、音楽を楽しむ教室です。

ゆっくりじっくり上達したい方も、どんどん次の曲に挑戦したい方も、それぞれのペースでお稽古を進めましょう。指先を使うことで、集中力や観察力が向上する方も多くいらっしゃいます。また、お友達と合奏するなかで、思いやりや協調性が育まれます。

もともと「弾き歌い」の音楽ですから、お歌が好きな方にもオススメです。アフタースクール文化祭で演奏する他、希望する方は、演奏会に参加したり、お免状を取得したり、高い目標を持つことも可能です。

【Super Math 教室】

●講師：学園教職員等

私たちは、日常のあらゆる場面で問題解決を求められています。解決しなければならない問題に直面したときには、まず、さまざまな条件を考慮し、いくつかの筋道を考えて、その中から最も良いと思うことを選択することになります。ここで大切なのが、解決にいたるまでの過程、つまり筋道をどれだけ多く考えられるかということです。そして、その中から最適な組み合わせは何かを判断することです。

「思考力」とは、問題解決のプロセスを構築する力です。この思考力を算数の問題を解くことを通じて、子どもに身につけることを目指しています。そして、この思考力の程度を知るために検定試験を実施（11月、2月）しています。

【図画工作教室】

●講師：砂山 恵美子（絵本作家）



絵の具、色鉛筆、折り紙、紙工作など色々な画材に触れ、自由な発想を伸ばしていきたいと思います。

年間を通して「自分が何を作りたいか」を探って行って、「どうやったら作れるか」を自分で考え、創作していける時間になればと思っています。

【英検ジュニア教室】

●講師：本校卒業生保護者・学園教職員等



英検ジュニア教室では、個々の英語力に合わせて、ブロンズ、シルバー、ゴールドの受験目標を設定し、スコア80以上を取ることが出来るよう、トレーニングを積み重ねていきます。宿題による自宅学習も課し、小テストを繰り返しながら単語力も向上させていきます。コミュニケーションな英語力を養成するため、授業のやり取りでも、英語を多用します。各レベルとも第3回検定で全員がスコア80以上をマークすることを最終目標とし、過去問題の分析を通した、効果的なトレーニングを進めていきます。

【英検4級教室】

●講師：本校卒業生保護者(元中学・高等学校英語科教員)

英検教室は、英検ジュニアゴールド合格者、英検5級合格者もしくは、同等レベル以上の児童を対象に受験対策を行う教室です。英検ジュニアが、リスニング力を重視したコースであることを踏まえ、英検教室においては、読む力、書く力を高めることを中心に指導を展開していきます。4級においては、読む力の基礎力養成のため、フォニックスを活用しながら、語彙力を高め、徐々に文章読解力の向上を図ります。さらに例文を活用しながら、書く力をつけていきます。併せて話す力の養成も図ります。検定においてはスピーキングテストの受験を推奨します。

【テコンドー教室】



●講師：日本テコンドー協会

趙 哲来(39 回生) 趙 智愛(35 回生)

日本テコンドーは日本発祥の武道であり、華麗で威力のある蹴り技の名手になることを技術的目標とし、昇級・昇段審査課題である論文・作文審査を通して文武両道を目指します。1年生のAクラスは移動稽古、基本の型を中心に取り組みます。2～6年間のBクラスでは、基本の稽古に加え、審査課題でもある蹴武型、約束組手、ミット蹴り、防具類を使用した組手稽古も実施します。中高生のCクラスも開講しております。昇級審査合格後、希望者は地方大会に出場することもできます。審査会は、課題に到達の方のみのご案内になります。

【書写教室】



●講師：森田 ゆかり(3 回生)

書写教室では「書写を楽しみ、字をきれいに正しく美しく書くことへの向上心を育てる」ことを目標にお稽古していきます。

正しい姿勢や筆の持ち方を身につけながら「とめ」「はね」「はらい」などの字形の基本の習得から入り、文字全般の学びを深めていきます。

日常の硬筆（ノート・作文・手紙）は、意識を持って書くことにより、大きく変化した字を書くことができます。「継続は力なり!!」

【ラテンハーブ教室】

●講師：王子 幸代(28回生)



アルパといわれるラテンハーブの教室です。アルパは、パラグアイ、ペルー等、ラテンアメリカ諸国で演奏されるハーブです。日本では、あまり知られていませんが、ラテンアメリカのフォルクローレで使われる民族的な楽器です。

習おうとしても、なかなか習う機会がない楽器といえます。演奏曲は楽譜を使わないのが特徴で、目と耳で技術を習得し、演奏できるようにします。キラキラと美しく、豊かな音色を奏でるアルパで、やさしい曲から丁寧にお教えいたします。

【Enjoy Reading in English 教室】

●講師：秋山(中込)伊都子(12回生)



生涯、読むことを楽しむことが出来るように、英文を読むための基礎力を身につけます。本国イギリスの英語教育の長い歴史の中で定評を得ているワークブックを活用し、併せて学齢に適合する絵本を朗読することを通して、徐々に、読書の喜びを英語でも体験できるよう指導して参ります。ORT(Oxford Reading Tree)でリスニングと会話力もつけてゆきます。

【STEAM Campus 教室】

●講師：学園教職員(STEAM Campus 認定ファシリテーター)

アナログとデジタルのレゴ教材を活用して、STEAM-科学(Science)・テクノロジー(Technology)・工学(Engineering)・アート(Art)・数学(Mathematics)-の力を身につけ、遊びながら学び(Playful Learning)、作ることで学ぶ(Hands-on Learning)教育で子どもたちの自信を育みます。

